【資料１】

# ＺＥＨ推進協議会　太陽光発電委員会（第２回）

日時：平成 30 年 6 月 19 日（火）
15：00～17：00
場所：経済産業省　別館１階　１１４会議室

## 議事次第

1. 開会
2. 委員長挨拶
3. 前回議事の確認
4. 委員紹介・挨拶【資料 3】
5. 参加者の皆様（各社）からのご意見紹介【資料 4】
6. 議事
   （ア）　公表予定のロードマップについて確認
   （イ）　大容量太陽光発電普及の取り組みについて事例紹介【資料 5】
   （㈱ピーブイ・ソーラーハウス協会　南野委員）
   （ウ）　ＺＥＨ協長期経済メリットシュミレーションの条件設定について【資料 6】
   （エコワークス㈱（ＺＥＨ協）　小林委員）
   （エ）　LCCM 住宅事業について【資料 7】
   （ＺＥＨ協　小山氏）
   （オ）　自家消費型のＺＥＨ＋普及啓発ツールの作成について
   （カ）　建産協平成３０年度版「ZEH のつくり方」「製品リスト」のご紹介【資料８】
   （キ）　ＺＥＨ協ビルダー会員に対するアンケートの企画
   （ク）　ＺＥＨ協のエネ基パブコメ【資料 A】
7. 今後について
   (ア)次回開催日について
8. 閉会

## 配布資料

【資料１】　議事次第

【資料２】　前回（ＺＥＨ協　第１回太陽光発電委員会）議事録

【資料３】　委員名簿

【資料４】　委員会参加者の皆様からのご意見紹介

【資料５】　太陽光発電の取り組みについて（仮）
（㈱ピーブイ・ソーラーハウス協会 南野委員）

【資料６】　長期メリットシュミレーションの条件設定（エコワークス（株）小林委員）

【資料７】　LCCM の情報提供（ZEH 協 小山委員）資料は 1～3 まで

【資料８】　建産協 平成３０年度版「ZEH のつくり方」・「製品リスト」公開のお知らせ

【資料 A】　第五次エネルギー基本計画（案）パブコメへのＺＥＨ協の意見書

【資料３】

# 委員名簿

（敬称略・企業氏名五十音順）

＜委員長＞

| | | |
|---|---|---|
| パナソニック株式会社 | 西川 弘記 | 主務 |

＜委員＞

| | | |
|---|---|---|
| 株式会社 LIXIL | 佐藤 佑 | |
| 一般社団法人 ZEH 推進協議会 | 荒川 源 | 理事・事務局長 |
| 一般社団法人 ZEH 推進協議会 | 小山 貴史 | 代表理事 |
| エコワークス株式会社（ＺＥＨ協） | 小林 靖幸 | 太陽光発電担当 |
| カネカソーラー販売 株式会社 | 川本 康二 | 広域営業推進室長 |
| カネカソーラー販売 株式会社 | 吉川 政彦 | 広域営業推進室 リーダー |
| 株式会社共和 | 大西 正敏 | 関東営業部 営業推進課 課長 |
| 株式会社共和 | 谷髙 智哉 | 静岡営業部 部長 |
| 株式会社住宅みちしるべ | 太田 周彰 | 代表取締役 |
| ソーラーフロンティア株式会社 | 市川 裕司 | 代理店事業部 住宅プロジェクト 兼 東日本販売グループ 課長補佐 |
| ソーラーフロンティア株式会社 | 國本 欧市 | 代理店事業部 東日本販売グループ |
| 高島株式会社 | 林 真史 | 担当 |
| 長州産業株式会社 | 岸本 睦美 | |
| 長州産業株式会社 | 佐藤 豊秀 | |
| 長府工産株式会社 | 山本 真吾 | 横浜支店長 |
| 東芝エネルギーシステムズ株式会社 | 坂井 英之 | 参事 |
| 東芝ライテック株式会社 | 北川 晃一 | 事業部長附 |
| ナイス株式会社 | 岩田 創平 | スマートウエルネス事業部　部長 |
| 株式会社ナック | 鈴木 敦 | 建築コンサルティング事業部　事業部長 |
| パナソニック株式会社 | 高橋 基之 | 主務 |
| パナソニック株式会社 | 筒井 純治 | 主幹 |
| 株式会社ピーブイ・ソーラーハウス協会 | 南野 一也 | 会長 |
| 三菱電機株式会社 | 筒井 満 | 課長 |

＜オブザーバー＞

| | | |
|---|---|---|
| 経済産業省 | | 資源エネルギー庁 省エネルギー課・新エネルギー課 （予定） |

【資料４】

① 第１回太陽光発電委員会の議事内容におけるご質問やご意見

・狭小地への対応検討から⇒ZEHOriented は本来の NetZeroEnergy の概念から離れるのではないか。(㈱カネカ)

・太陽光発電の外資メーカーの参加は無くても良いのでしょうか。(長府工産㈱)

② ＺＥＨ協の太陽光発電委員会の活動内容への要望

・鉄筋コンクリート造案件の ZEH 基準見直し⇒木造の基準が強いのでは。
地方自治体の省エネ活動の検証。(㈱カネカ)

・1、国としての国内メーカーを推奨するスタンスの有無について知りたい。
国内メーカー製品と海外メーカー製品について、どちらも平等に関係性を保つのか否か
国内企業や国内を潤わせつつ、税収を増やす「ZEH 普及」を考えているか否か
1-2、 両社のメリットやリスクなどを元請や住まい手に感覚による説明をしてきたのですが、実際製品の品質で優劣つくほどの違いがあるのか知りたい。
1-3、違いがあるなら (国内メーカー製品が優れるという場合)、しっかりその点を消費者にも届く説明ツール、国内の優れるポイントが見える形で、訴求する提案方法を ZEH 協としてフォロー、共有をしてほしい。品質面でさほど違いが無い場合、各種優遇制度を設けるなど対策が無いと、ZEH 普及の前に、設備の採用勝負に生き残りが厳しい メーカーは増えるのではと現在の営業現場を心配しております。
太陽光委員会ではなく、ZEH 協へのご相談ですが、弊社としては、太陽光も関心はありますが、ZEH やリアルな ZEH、IoT など今後の家づくりへの関心の方がより高い為、可能であれば、蓄電池、HEMS、なども含む家づくりの委員会がありましたら、そちらも参加をしたいです。(㈱共和)

・太陽光単体ではなく、蓄電池・EV 等を活用した自家消費を周知するお施主様向け資料があれば、今後の売電単価が下がった際でも太陽光を設置するお施主様の選択肢が増えるのでは？ (高島㈱)

・メーカーとして国と一体となりどのようにハウスメーカーに太陽光搭載を促せるか、
現状国の施策のみ一人歩きしているように感じているため、最新の政策と合わせて普及活動ができればと思っております。(長州産業㈱)

・ビルダーにおける太陽光発電の新築採用率 UP への提案の企画 (長府工産㈱)

・太陽光と、蓄電池や HEMS などと組合せて活用を図る施策提案についても検討。(東芝ライテック㈱)

・テーマについての意見は事前にメールで募ってはいかがでしょうか？ (ナイス㈱)

・今後、ZEH ビルダー業界と太陽光発電業界の情報共有・意見交換が重要になってくると思います。委員会のテーマによっては JPEA をオブザーバーに招聘してもよろしいかと思います。(㈱日本エコシステム)